

## Exp.J.の設け方

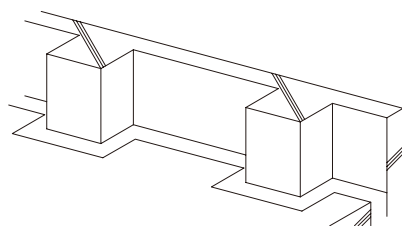
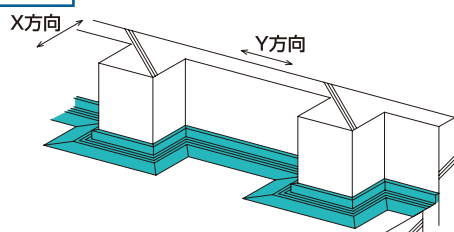
Exp.J.C.には、屋外に適したものの、また屋内に適したものがあり、さらに、建築物の部位、即ち床・内壁・天井・外壁・屋根用等に相応しい形状のものが用意されている。建築物において、クリアランスが平面状、入隅状、出隅状になっているのか、その部分の仕上げの状態はどうなっているのかにより、各々のExp.J.C.の取り合いはすべて異なってくる。

Exp.J.C.は、種々の条件を勘案して選び、施工することにより、その機能を最大限に発揮する。

### 柱型、梁部 …… 直線部を設ける

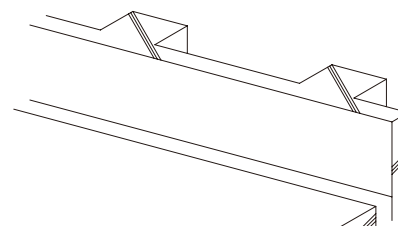
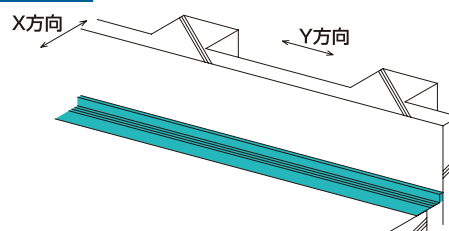
**問題点** X方向、Y方向の動きに対して、正常な可動が出来ない恐れがあります。

#### 悪い例



**改善点** X方向、Y方向の動きに対して正常な可動が出来ます。

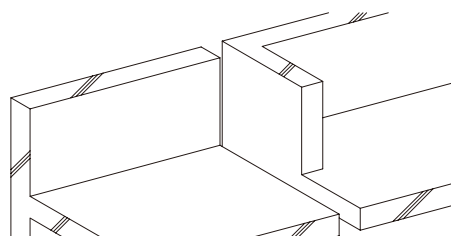
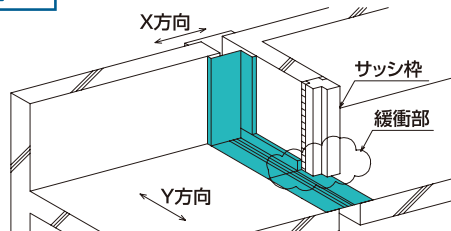
#### 良い例



### 開口部 …… 柱型より少しづらす

**問題点** サッシ枠と緩衝するので取付不可になります。

#### 悪い例



**改善点** サッシ枠と緩衝をさける事で、X方向、Y方向の動きに対して正常な可動が出来ます。

#### 良い例

